



鉄壁のメンタル

2023年1月12日

—

ぐんなる | 思考の動線©

背景

週に一度人生の指針となる文書が手元に届いたら役に立つのではないだろうか。

このことが頭によぎったことがきっかけで、このような商品を作らせていただきました。

私自身、まだまだ未熟で200万円もの大金を失ったことでお金に関して興味が沸いたのです。失敗もすることもあります、その分前進してきたので教訓を得たエピソードと共にこれからの日々を楽しく過ごせるマニュアルとなることを願っております。

少しでも誰かの力になれば幸いです。

概要

これまでWEBライターとしてライティング案件を1000件以上の実績がある私が、損失200万円から資産500万円まで増やしたノウハウと共に、毎週魂を込めた文章をお送りさせていただきます。

希望された会員の方々と直接コミュニケーションするサービスも実施しており、執筆内容を元に幅広くお話ししたいことを思う存分機会を設けているので、お気軽にお声かけください。

仕様

1週間を基準にして戦い抜いてください。

その助けとなる為にマニュアルを毎週更新しておりますので、1週間ごとに読んでいただき参考にしていいただければ幸いです。

執筆内容は自己啓発を軸に執筆しておりますが、内容に要望がある際は期待に応えるように執筆内容を変更します。

絶え間ない向上心

負けず嫌いであることが勝てる最大の源。

今は負けていても、最後に勝つことを絶対に忘れないでください。

スポーツをしていることがあれば、負けず嫌いという感覚が分かるかもしれませんが、そうでない人には競争意識が弱い人がいるでしょう。

負けを勝ちに変えられる人が成長できるようになります。つまりお金を稼ぐ力が身につくということです。

感情論VS論理的の意外な決着

1. 最終的に必要なことは追い込まれて気づく

工作中は基本的に論理的に思考し、話します。

今回の記事における結論ですが、感情論が最後に勝つということです。このことにつきまして詳しく解説させていただきます。

しかしどれだけ論理的に話したとしても、私が考えているようなイメージ通りに仕事が進むことは100%ありえません。

ましてや一人で仕事をするのではないので、それぞれがどのようなモチベーションで日々業務をしているのか把握することも難しいでしょう。

このような状況の中で論理的思考がどこまで役立つのでしょうか。

だらだらと仕事をする人もいればテキパキとする人もいる中で理想は全員が同じような量をこなせるようになって欲しいです。

私自身も日々このことについて考えておりまして、部下に対しては理想を押し付けないようにしています。

注意することは、あまり理想が高すぎると自分自身を掌握することが難しくなるので、最初からあまり期待しないことも部下を教育する上で大切なポイントです。

II. バランスが大事

これから何度も仕事が上手くいかないことがあるでしょう。仕事だけではありません。プライベートもそうです。副業だってそうです。

何かやること生きていていること全てにおいてそうですが、モチベーションによって結果が変わってくることから、やはり感情をコントロールする必要がありそうです。

しかし感情論だけでは、やっていけないことも事実といえるでしょう。

ここまで感情論をおしておいてなんですが、バランスが大事です。

割合的にいうと、感情論2:論理的:8といったところでしょうか。

根本的支柱となっているのが、感情で円滑に日々の生活を進める為には知恵が必用になりますので論理的思考も必用になります。

論理はいくらでも後から成長させることができるので、これからどんどん勉強していきましょう。

感情につきましては、意外にも学生時代から変わらないことが多いです。大人になった今でも精神的な支えになっていることが学生時代から大切にしているマインドだったりします。